

第65期

中間(第2四半期)報告書

平成25年4月1日から平成25年9月30日まで



■株主の皆様へ

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに、第65期中間（第2四半期）報告書をお届けし、当期の業績および当社グループにおける取り組みにつきまして、ご報告申し上げます。

基本方針

常に革新し
挑戦を続け
社会に貢献する

■事業の経過および成果のご説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国では財政問題により景気下振れ懸念が高まりつつも、景気の回復傾向が継続しています。欧州では依然として景気が低調に推移し、中国などのアジア新興国においても経済成長が鈍化するなど不透明感がぬぐえない状況が続き、一方、我が国経済では、為替の円高の是正などを背景に、輸出企業を中心として企業業績は改善傾向を示すなど、緩やかながら景気回復の兆しが見え始めてきております。

このような状況の中、主力事業である情報画像関連機器事業では、市場環境の改善傾向に加えて販売活動の強化を継続的に行ったことにより、好調に販売が推移いたしました。

また、前年度後半から注目を集めている3Dプリンタでは、米国スリーディ・システムズ社製3Dプリンタのパーソナルタイプからプロフェッショナルタイプまでの製品群を取り揃え、幅広い顧客のニーズに対応できる体制を整えるとともに、全国主要都市において継続的に「3Dプリンタセミナー」を開催するなど積極的な販売活動を行うことにより、好調に販売が推移いたしました。加えて、“ものづくり”の現場を支える3Dプリンタ トータル・ソリューション事業として、企業向け「試作サンプル」や「完成予想モデル」などの出力サービスの提供を開始いたしました。

経営成績では、継続的な販売活動の強化、コスト削減などの施策に加え、米国の緩やかな景気回復傾向、為替環境の円安転換など当社グループを取り巻く環境の改善により、増収増益となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高108億13百万円（前年同期比24.4%増）となり、営業利益は6億55百万円（前年同期に比べ6億20百万円の増加）となりました。また、経常損益では為替の円安を受けて外貨建資産の評価で為替差益2億21百万円を計上したことなどにより、経常利益9億1百万円（前年同期は1億87百万円の損失）となり、当四半期純利益は5億91百万円（前年同期は3億17百万円の損失）となりました。

当社グループは、通期の増収増益に向けて攻めの経営戦略を展開していく所存でございます。

皆様には、今後とも引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

連結決算ハイライト

○連結売上高	10,813 百万円		
第65期第2四半期	第62期	第63期	第64期
	21,920 百万円	20,441 百万円	17,982 百万円
第2四半期	11,417 百万円	10,579 百万円	8,690 百万円

○連結営業利益	655 百万円		
第65期第2四半期	第62期	第63期	第64期
	1,202 百万円	653 百万円	140 百万円
第2四半期	775 百万円	463 百万円	34 百万円

○連結経常損益	901 百万円		
第65期第2四半期	第62期	第63期	第64期
	962 百万円	1,306 百万円	715 百万円
第2四半期	553 百万円	680 百万円	△187 百万円

○連結当期純損益	591 百万円		
第65期第2四半期	第62期	第63期	第64期
	800 百万円	△425 百万円	261 百万円
第2四半期	545 百万円	△297 百万円	△317 百万円

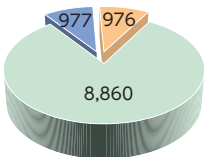
○連結総資産額	29,370 百万円		
第65期第2四半期	第62期	第63期	第64期
	28,462 百万円	27,028 百万円	27,363 百万円

○連結純資産額	20,196 百万円		
第65期第2四半期	第62期	第63期	第64期
	19,459 百万円	18,601 百万円	19,170 百万円

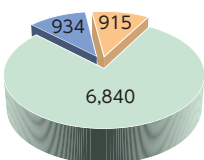
第2四半期事業別セグメント 売上高 (百万円)

- 情報画像関連機器事業
- 情報サービス事業
- 不動産賃貸事業ならびにその他の事業

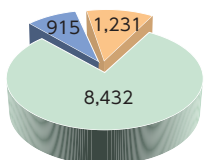
・ 第65期 10,813 百万円



・ 第64期 8,690 百万円



・ 第63期 10,579 百万円



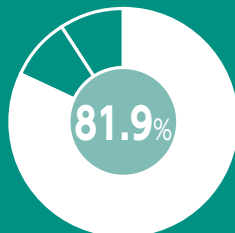
通期の 業績予想

単位：百万円				
	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
連結業績予想	21,500	1,000	1,200	700 (平成25年11月7日公表値)

不透明な世界経済情勢が依然として続いているものの、積極的な販売施策、為替の円安の影響もあり、北米、欧州、アジアの全域において業績は好調に推移し、日本国内の3Dプリンタ販売も当初計画を上回る勢いを示しております。
このため通期連結業績予想につきましては、価格競争の激化や欧米地域の経済情勢等の流動的な要素があるものの、積極的な販路拡大による売上高の確保と継続的な経費削減等の推進による増収増益を見込み、平成25年11月7日に修正開示いたしました。

事業セグメントの概況

情報画像関連 機器事業



売上高
8,860百万円

アジア地域においては、OEM生産の減少による影響はあったものの中国等アジア新興国への販売は好調に推移し、売上高は40億94百万円（前年同期比19.9%増）、営業利益は4億51百万円（前年同期比3億70百万円増）となりました。

北アメリカ地域においては、積極的な販売政策の展開に加え、アメリカ経済の回復、為替の円安による影響により、売上高は16億58百万円（前年同期比50.6%増）、営業利益は81百万円（前年同期比75百万円増）となりました。

ヨーロッパ地域においても、為替の円安による影響に加え、積極的な販売政策の展開により、売上高は31億6百万円（前年同期比33.8%増）、営業利益は1億53百万円（前年同期は49百万円の損失）となりました。

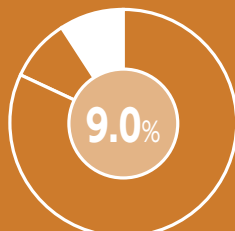
情報サービス 事業



売上高
977百万円

情報サービス事業においては、システムソリューションサービス事業、CAD事業ともに販売は堅調に推移し、売上高は9億77百万円（前年同期比4.6%増）となったものの、コストの増加により営業利益は54百万円（前年同期比12百万円減）となりました。

不動産賃貸事業 ならびに その他の事業



売上高
976百万円

不動産賃貸事業においては、安定的な賃貸から堅調に推移し、売上高は1億70百万円（前年同期比13.6%増）、営業利益は1億16百万円（前年同期比10百万円増）となりました。

その他の事業においては、LED照明等の積極的な販売活動により、売上高は8億6百万円（前年同期比5.3%増）となったものの、販売費等の増加により営業損失は55百万円（前年同期は15百万円の損失）となりました。

MUTOHプリンタの効率的な運用を支援する 『ValueJet Status Monitor』（『VSM』）

『ValueJet Status Monitor』（バリュージェットステータスモニタ:『VSM』）は、MUTOHプリンタユーザーに提供する無料のPC向けアプリケーションソフトです。『VSM』にお手持ちのValueJetプリンタを登録していただくことで、以下のさまざまなサービスがご利用いただけます。

- ◆ステータスモニタ◆レポートメール◆カラーベリファイ◆スマートフォンリンク
- ◆ファームウェアアップデート◆プリンタアクティベーション◆ユーザー定義名編集
- ◆年月日・時刻更新

※『VSM』をダウンロードするには「ValueJet Club」へのユーザ登録が必要です。
<https://valuejetclub.mutoh.co.jp/mutoh/guser/>



【ステータスモニタ】
『VSM』でプリンタの状態を監視します。



【レポートメール】
『VSM』からプリンタの状況をメールで通知します。



【カラーベリファイ】
『VSM』でプリンタに測色させます。



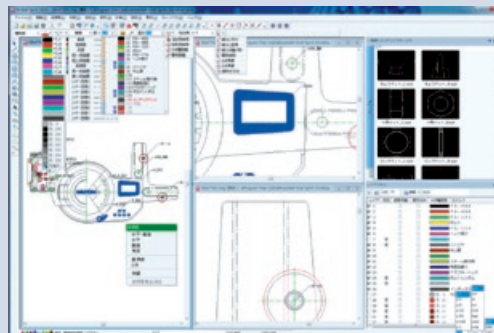
【スマートフォンリンク】
『VSM』を介してスマートフォンからプリンタ状況を確認します。

2次元CADソフトウェア 『M-Draf Spirit 2014』をリリース

MUTOH製汎用2次元CAD『M-Drafシリーズ』の最新版『M-Draf Spirit 2014』をリリースしました。
1953年に『ドラフター』の製造販売を開始して以来、設計者と共に歩み続けてきたMUTOH。そこで蓄積されたノウハウは、CADにおいても確実に継承されています。ドラフターをマウスに持ち替えても、なお発揮されるマニュアル製図的な操作性。そこには常に設計者の声を生かし、理想の道具を追求するMUTOHの思いが込められています。

主な新機能は以下の通りです。

- ◆M-Draf形式のファイル(.mdg、.syd、.piw)と、AutoCAD形式のファイル(.dxf、.dwg)にて図面比較が可能
- ◆MUTOH製CADソフト『VISION PC』データも利用可能



『M-Draf Spirit』による設計例

軽量伸縮テープ 『ライトガード』新カラー5色を新発売

『ライトガード』は、足首・手首などの間接部分から太ももなどの筋肉まで、さまざまな部位に使用できる軽量伸縮テープです。
優れた伸縮性と、軽量で通気性と順応性があり、手で切れるハンディカットタイプです。今回は、既存のホワイト、ブラックに加え、新カラー5色を新発売しました。

- ◆新カラー：ブルー、レッド、ピンク、ゴールド、グリーン
- ◆既存カラー：ホワイト、ブラック
- ◆テープ幅：5.1cm、7.6cm
- ◆テープ長：6.8m*伸長サイズ



『ライトガード』ブルー、レッド、ピンク

美しさと多彩なメディア対応力 ハイブリッドインクジェットプリンタ『VJ-1617HJ』の導入事例



品質と環境性に 高い評価をいただいている 『VJ-1617HJ』

素材を選ばない作画で定評あるMP（マルチパーパス）インクに、待望の「白インク」を採用し、美しい作画能力と多彩なメディア対応力を両立した『VJ-1617HJ』は、ガラスウインドウやプラスチック、着色した段ボール、印刷業界での本紙作画など、さまざまな用途への対応を可能にします。



より美しく、より多彩に。
鮮やかな発色性と
さまざまなメディア対応力を
実現した『VJ-1617HJ』



導入事例 株式会社クラウン・パッケージ様

多様な素材に直接印刷が可能。 高い印字品質と環境性能に大満足！

お客様に印刷物の完成見本、いわゆるサンプルを作成する際に、水性インクジェットプリンタでコート紙などにデザインを印刷し、それを印刷前のパッケージに切り貼りしていました。

しかし、これだとお客様が商品イメージを実感できない、完成品との間に強度の違いが生じるなど、イメージ確認とデザイン修正に時間がかかるため、ダイレクトプリントの必要性を感じていました。

そこで、弊社は会社方針として環境性能を重視しており、MPインクの環境対応力にメリットを感じ、デザイナーが安心して使用できるという側面とMPインクの描画性能に加えて、さまざまな素材に直接印刷できる『VJ-1617HJ』を導入しました。



3Dプリンタ出力サービスの提供開始

製造業試作サンプルや建築・土木業完成予想モデル向け

“ものづくり”の現場では、CAD画面だけでは確認が難しい場合が多く、製品化までに試作工程でサンプルを作り、あらかじめ完成した形状を確認してから正式な製造工程に移ります。

この試作工程において、サンプル作りに威力を発揮するのが3Dプリンタです。

MUTOHでは、

- ・3Dプリンタは高価で購入できないが、出力したものがほしい
- ・3Dプリンタを購入するほど使用頻度は高くないが、出力したい
- ・3Dプリンタの品質を比較確認したい

というようなご要望にお応えすべく、プロフェッショナル3Dプリンタを使っでのデータ加工、試作サンプル出力サービスをご提供することといたしました。

石膏系 出力例

高速フルカラーで造形可能



機械部品



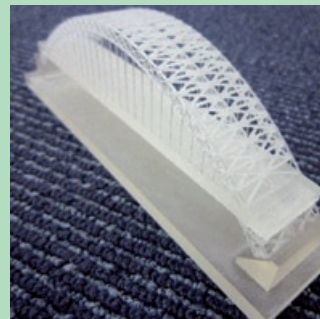
建築物モデル

樹脂系 出力例

高精細なプラスチックモデルが作成可能



医療用部材



構造・機構モデル

3Dプリンタによる出力のためにはCAD、またはCGの3次元データが必要となります。製造系（産業装置、自動車・輸送機器、コンシューマ製品、製造工程検証など）に使われている、主要な3Dツールに対応可能です。

さらに、建築・土木系（都市計画、橋梁・港湾、住宅・ビル、プラント設計など）で利用されるツールにも対応しております。

連結財務諸表

■ 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別 当第2四半期末 平成25年9月30日現在	前第2四半期末 平成24年9月30日現在	前期末 平成25年3月31日現在
資産の部			
流動資産	17,917	14,301	16,184
現金及び預金	8,991	6,117	7,407
受取手形及び売掛金	3,837	3,220	3,794
たな卸資産	3,962	4,219	3,902
その他	1,126	743	1,079
固定資産	11,453	10,881	11,178
有形固定資産	8,419	8,444	8,456
無形固定資産	189	152	187
投資その他の資産	2,844	2,284	2,534
投資有価証券	2,332	1,713	1,957
その他	511	570	577
資産合計	29,370	25,182	27,363

(単位：百万円)

科 目	期 別 当第2四半期末 平成25年9月30日現在	前第2四半期末 平成24年9月30日現在	前期末 平成25年3月31日現在
負債の部			
流動負債	4,979	3,724	4,322
支払手形及び買掛金	3,060	2,193	2,362
その他	1,919	1,530	1,959
固定負債	4,194	3,702	3,870
退職給付引当金	3,674	3,313	3,475
その他	519	389	394
負債合計	9,174	7,427	8,192
純資産の部			
株主資本	20,930	19,903	20,480
資本金	10,199	10,199	10,199
資本剰余金	4,181	4,181	4,181
利益剰余金	8,876	7,843	8,422
自己株式	△2,326	△2,320	△2,323
その他の包括利益累計額	△1,436	△2,802	△1,992
少数株主持分	702	655	682
純資産合計	20,196	17,755	19,170
負債・純資産合計	29,370	25,182	27,363

■連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別	当第2四半期	前第2四半期	前 期
科 目	自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月30日	自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日	自 平成24年 4 月 1 日 至 平成25年 3 月31日
売上高	10,813	8,690	17,982
営業利益	655	34	140
経常損益	901	△ 187	715
税金等調整前四半期（当期）純損益	911	△ 137	773
四半期（当期）純損益	591	△ 317	261

■連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

期 別	当第2四半期	前第2四半期	前 期
科 目	自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月30日	自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日	自 平成24年 4 月 1 日 至 平成25年 3 月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,505	458	1,020
投資活動によるキャッシュ・フロー	203	△ 1	△ 322
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 143	△ 167	△ 192
現金及び現金同等物の増減額	1,824	△ 26	1,021
現金及び現金同等物の期首残高	7,166	6,144	6,144
現金及び現金同等物の四半期末（期末）残高	8,991	6,117	7,166

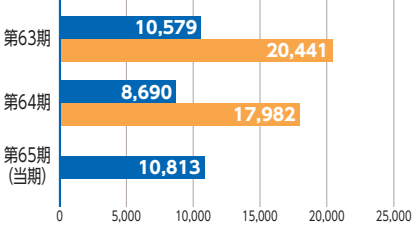
■事業セグメントにおける連結会社

事業区分	会社名
情報画像関連機器事業	武藤工業(株)・ムトーベルギー社・ムトーノースヨーロッパ社・ ムトードイツ社・ムトーアメリカ社・武藤工業香港有限公司・ ムトーシンガポール社・ムトーオーストラリア社
情 報 サ ー ビ ス 事 業	ムトーアイテックス(株) (株)ムトーエンジニアリング
不 動 産 賃 貸 事 業	MUTOHホールディングス(株)・(株)ムトーエンジニアリング・ (株)ムトーエンタープライズ
そ の 他 の 事 業	(株)ムトーエンジニアリング (株)ムトーエンタープライズ

売上高の推移

(単位：百万円)

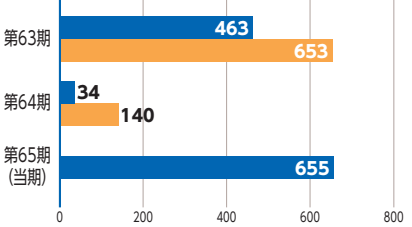
■ 通期 ■ 第2四半期



営業利益の推移

(単位：百万円)

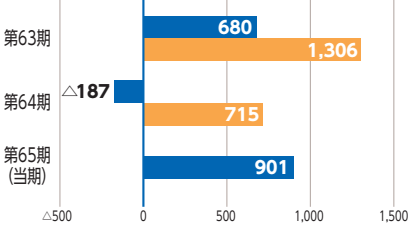
■ 通期 ■ 第2四半期



経常損益の推移

(単位：百万円)

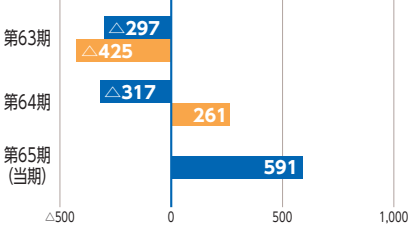
■ 通期 ■ 第2四半期



当期純損益の推移

(単位：百万円)

■ 通期 ■ 第2四半期



会社の概要 (平成25年9月30日現在)

商 号 MUTOHホールディングス株式会社
(英文社名 MUTOH HOLDINGS CO., LTD.)

設 立 1952年(昭和27年)3月5日
(創業:1942年(昭和17年)12月)

資 本 金 101億99百万円

本 社 事 務 所 東京都世田谷区池尻三丁目1番3号
TEL:03-6758-7100(代)

主 な 事 業 内 容 グループ会社の経営管理および資産管理

ホームページ <http://www.mutoh-hd.co.jp>

MUTOHグループ会社



役員 (平成25年9月30日現在)

取締役会長	高山允伯	取締役	竹田晶信	常勤監査役	立沢肇
代表取締役社長	早川信正	取締役	高山芳之	監査役	石田稔夫
取締役	阿部要一	取締役	馬場芳彦	監査役	國峯信成
取締役	青木久佳				

株式の状況 (平成25年9月30日現在)

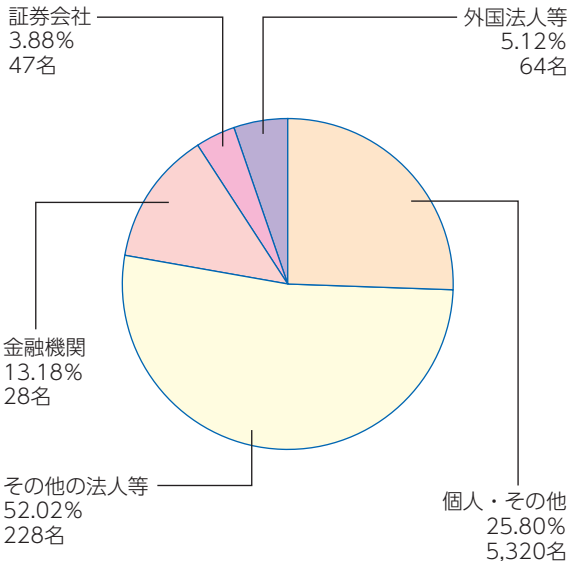
■ 発行可能株式総数	170,000,000株
■ 発行済株式総数	54,818,180株
■ 1単元の株式数	1,000株
■ 株主数	5,687名

大株主の状況

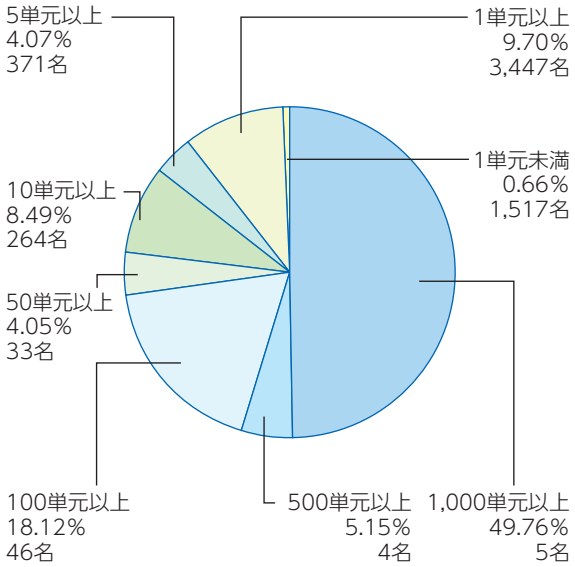
株主名	所有株式数(株)	持株比率(%)
TCSホールディングス株式会社	13,220,000	28.79
株式会社みずほ銀行	2,121,399	4.62
武藤栄次	1,580,586	3.44
三井住友信託銀行株式会社	1,457,000	3.17
ユニシステム株式会社	923,000	2.01
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	770,000	1.68
エヌ・ティ・ティ・システム開発株式会社	712,000	1.55
堀啓一	591,000	1.29
ハイテクシステム株式会社	541,000	1.18
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	428,000	0.93

(注) 1. 当社は自己株式8,896,434株を保有しておりますが、上記「大株主」からは除いております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別分布状況



所有株式数別分布状況



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

期末配当金
受領株主確定日 毎年3月31日

中間配当金
受領株主確定日 毎年9月30日

公告方法 電子公告により当社ホームページに掲載
<http://www.mutoh-hd.co.jp>

※やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合には、「日本経済新聞」に公告いたします。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の全国各支店で行っております。

ご注意

1. 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

2. 未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

この冊子は、環境にやさしい「FSC認証紙」「植物油インキ」を使用し、印刷工程で有機溶剤等を使わない「水なし印刷」を採用して印刷し、針金を使わずに製本しています。



この冊子の印刷・製本に係るCO₂は
PROJECT-With the Earth を
通じてオフセット(相殺)しています。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。